



聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

| | | | |
|------|-------------------|-------|---|
| 讃美★新 | 8 七日の旅路 | — | 同 |
| 主の祈り | | — | 同 |
| 讃美★新 | 315 主の御手に頼る日は | — | 同 |
| 交読詩 | 篇 73 : 21 ~ 28 | — | 同 |
| 祈 | 禱 | 司 | 会 |
| 報 | 告 | 司 | 会 |
| 聖 | 書 使徒 28 : 11 ~ 31 | 司 | 会 |
| 説 | 教 「ローマでの証し」 | 渡邊貞雄師 | |
| 献 | 金★新 268 御国の心地す | 司 | 会 |
| 頌 | 新 63 父、御子、御霊の | (起立) | 同 |
| 祝 | 禱 | | |

★印. = 全節朗読

少しもはばかることなく、また
妨げられることもなく、神の国を
宣べ伝え、主イエス・キリストの
ことを教えた。

使徒の働き 一八・三一



来週礼拝 マルコ 3 : 13 ~ 19 「雷の子ヨハネ」

〒15-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊 貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2021年9月26日 VOL. 44-39 No. 2343

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 今朝は9月最後のオンライン礼拝です。10月からの礼拝は、今月末の三重県の方針発表後に検討し、急ぎご連絡をさせていただく予定です。
- ▼ 明27日(月)午後はCOGの「特別理事会」、夜は「定例理事会」が持たれます。新年度の大切な議題を含む会議です。お祈りください。
- ▼ 来週聖日からは新約が中心の「ヨハネの物語」です。新約にもより多

く親しみ、礼拝をささげましょう。

- ▼ 先週20日(月)にもたれた「COG70周年記念式典」は、お祈りを戴き、祝福のうちに終了しました。群の今後のために続けてお祈りをください。



にれ はみ

2021年9月19日
聖日礼拝
使徒の働き27:1~44
「嵐の中の信仰」
説教 渡邊貞雄 師



パウロはアレスタルコとルカを伴し、ローマに向け船出した(27:2)。AD59年秋。見張は親衛隊長ユリアス。「キプロスの島影」通過時(4)、パウロはもう帰ることのない故郷(タルソ)の方を見ていたことだろう。

I、ユーラクロン

彼らは船に乗り替え(6、37)、風もなくのろのろ進み、ようやくクレタ島の「良い港」に着いた(7、8)。この港は越冬に不向きで隊長はパウロの忠告を聞かず(10)、船長、船主、客を優先しフェニックスに出帆した。

当初は穏やかな南風(13)で喜び安心したが、すぐに大きな後悔へと変わった。なぜなら冬の冷たい、ユーラクロン(北東風)が吹き荒れたから。

II、嵐の中で何が？

1日目(13~17)=船は揺さぶられ強風に遭い小舟をあげ、船体をロープで巻き防備した。2日目(18)=さらに暴風は強くなり積荷を捨て始めた。3日目(19)=船具で必需品のイカリと帆まで命のために投棄した。その後数日間=太陽も星も見えず航海路も確認出来なくなった。ついには(2

4)=助かる望みも失せ絶望的となる。人生の嵐は何の意義があるのだろうか。死と恐怖に直面し、人間の弱さと無力を深く知り、創造主が偉大で生ける真の神に心を向けさせるため。

宗教改革者マルチン・ルターは雷に打たれ神に生涯を捧げる決心をした。ジョン・ニュートンは奴隷売買の商人で船乗りだったが、神に示されて「驚くばかりの」の讃美歌を生み出した。

III、嵐のもう一つの意味

先に神と救いを知った者が、嵐の中で命がけで働く使命があること。最初、パウロの意見は無視されたが(10)、ここでは堂々と人々に語り(22)、神から「カエサルの前に立つ…元氣を出しなさい」と他者を励まし援助した。

嵐に遭遇したジョン・ウェスレーは、アメリカ大陸への途次、船(シモンズ号)で大嵐を経験する。「私は死ぬのが怖い」と日記にはある(1736.1.17)。

船の階下に降りると海水につかりながらクリスチャンたち(モラビアン派)が、年齢、性別を問わず平安に賛美する光景を目の当たりにして驚く。その後、ジョン・ウェスレーは神ともいますとの信仰をもって変貌を経験した。